

愛剣連発 第34号

令和6年7月10日

各地区剣道連盟殿

一般財団法人愛知県剣道連盟
理事長 東 一 良

居合道講習及び級・段審査会について

みだしについて、居合道講習及び級・段審査会を別紙要項により開催いたします。

各地区剣道連盟におかれましては、受審希望者を取りまとめ期日までにお申込みくださるようお願いいたします。

居合道講習及び審査会要項

A. 講習会

1. 期 日 令和6年9月23日(月・休) 10:00 ~
2. 会 場 名古屋市枇杷島スポーツセンター
名古屋市西区枇杷島1丁目1-2 ☎052-532-4121
3. 申込方法 当日受付いたします。
4. 講習料 1000円 当日徴収

B. 級審査会

1. 期 日 令和6年9月23日(月・休) 12:30 ~受付
2. 会 場 名古屋市枇杷島スポーツセンター
3. 審査方法 一般財団法人愛知県剣道連盟居合道段級位実施要領による。

段級	項 目	実 施 方 法
8級	基本 作法 構え	提刀姿勢・出場・退場・正座 中段の構え・正面素振り
7級	基本 作法(同上) 体さばき	神座に対する礼・刀に対する始めの礼・帯刀・脱刀 刀に対する終りの礼・体さばき前進、後退正面素振り
6級	基本 刀さばき	礼法・正座 横一文字の抜き付け・正面の切りおろし・血振り
5級	基本 演武	礼法・全剣連居合1本目～5本目の内より3本を課する。
4級	基本 演武	礼法・全剣連居合1～12本目の中から3本を指定して行う。
3級	基本 演武	礼法・全剣連居合1～12本目の中から3本を指定して行う。
2級	基本 演武	礼法・全剣連居合1～12本目の中から3本を指定して行う
1級	基本 演武	礼法・全剣連居合1～12本目の中から5本を指定して行う

1. 1.2級受審者は模擬刀使用が望ましい。3級以下は木刀の使用を認める。
 2. 技は、当日審査委員長が指示する
 3. 受審資格
 - (1)最初の審査は小学生は8級から4級までとし、中学生は8級から3級まで、高校生以上は8級から1級とする。
 - (2)4級以上の審査は加盟者のみとする。
 - (3)中学生以下の級審査は順をおって受審しなければならない。
 - (4)高校生以上の級審査は前級位の如何にかかわらず希望する級位を受審することができる。
- ※服装：剣道着の場合は紺色で上下同色、居合道着の場合は黒色または白色で上下同色とすること。

4. 申込方法 各地区事務局に、県連指定用紙に審査料を添えて申し込む。
指定用紙は県剣連ホームページからダウンロードできます。

5. 審査料	審査料	登録料
8～2級	1100円	2200円
1級	1100円	3300円

6. 締め切り 令和6年9月7日(土)

申込み先 各地区剣道連盟事務局

西三は担当小林まで
審査料は振り込みのみ

C. 段審査会

1. 期 日 令和6年9月23日(月・休) 12:30～受付

2. 会 場 名古屋市枇杷島スポーツセンター

3. 受審資格 初段 1級受有者で、審査当日満13歳以上。

二段 初段受有後1ヶ年経過していること。

三段 二段受有後2ヶ年経過していること。

四段 三段受有後3ヶ年経過していること。

五段 四段受有後4ヶ年経過していること。

★愛知県剣道連盟の会員であること。

4. 審査方法 イ. 一般財団法人愛知県剣道連盟居合道段級位実施要領による。(6分以内)

ロ. 初段・二段・三段 礼法、全剣連居合5本

ハ. 四・五段 礼法、古流1本、全剣連居合4本

ニ. 指定技は当日審査委員長が発表する。

5. 学科問題 今回の学科審査は、課題に対するレポート提出の形式で実施します。

レポートの提出は審査会申込みと同時に行い、用紙は別添指定用紙(愛知県剣道連盟ホームページから印刷可能)で提出してください。必ず手書きで記入すること。課題は以下の通りです。

★初段～三段

- ①「居合道の理念と修練の心構え」を書きなさい。
- ②居合道を修業し、上達する上で必要な基本的条件の教えである一眼・二足・三胆・四力について書きなさい。
- ③「携刀姿勢」について書きなさい。
- ④全日本剣道連盟居合七本目の着眼点を書きなさい。

★四段～五段

- ①「居合道の理念と修練の心構え」を書きなさい。
- ②「審判員の心得」を書きなさい。
- ③「目付け」について書きなさい。
- ④全日本剣道連盟居合十本目の着眼点を書きなさい。

※参考資料

『居合道の訓』 『全日本剣道連盟居合（解説）』

6. 審査料

	審査料	登録料
初段	2 2 0 0 円	5 5 0 0 円
二段	3 3 0 0 円	7 7 0 0 円
三段	4 4 0 0 円	9 9 0 0 円
四段	5 5 0 0 円	1 2 1 0 0 円
五段	6 6 0 0 円	1 8 7 0 0 円

7. 申込方法

級審査申込方法と同じ。各地区連盟に審査料を添えて申込む。指定用紙は県剣連ホームページから印刷できます。

8. 締め切り

令和6年9月7日(土)

申込み先 各地区剣道連盟事務局

西三は担当小林まで
審査料は振り込みのみ

※名札は必ず外しておくこと。

※段別大会優勝者で実技免除希望者は申込書備考欄に必ず明記すること。

※服装：剣道着の場合は紺色で上下同色、居合道着の場合は黒色または白色で上下同色とすること。

以上

提出日 令和 年 月 日

居合道学科レポート提出問題-C

(初段・二段・三段)

所属地区	西三河 剣道連盟		
愛知県剣道連盟会員番号	記号:	番号:	
氏名			男・女
生年月日	(西暦)	年	月 日

1. 「居合道の理念と修練の心構え」を書きなさい。

(1)居合道の理念 :

(2)居合道の修練の心構え :

2. 居合道を修業し、上達する上で必要な基本的条件の教えである
 一眼・二足・三胆・四力 について書きなさい。

一に眼 :

二に足 :

三に胆 :

四に力 :

3. 「携刀姿勢」について書きなさい。

4. 全日本剣道連盟居合 七本目 (三方切り) の着眼点を書きなさい。

提出日 令和 年 月 日

居合道学科レポート提出問題-C

(四段・五段)

所属地区	西三河 剣道連盟		
愛知県剣道連盟会員番号	記号:	番号:	
氏名			男・女
生年月日	(西暦)	年	月 日

1. 「居合道の理念と修練の心構え」を書きなさい。

(1)居合道の理念：

(2)居合道の修練の心構え：

2. 「審判員の心得」を書きなさい。

3. 「目付け」について書きなさい。

4. 全日本剣道連盟居合 十本目（四方切り）の着眼点を書きなさい。

会 長 殿

審査会 申込書

次のとおりにつき審査料 円を添えて申し込みます。(終身会費
新規・納入済)

フリガナ	フリガナを必ずふること	(旧 姓)	性 別
氏 名	楷書で正確に		男・女
生年月日	西暦 年(昭・平・令 年) 月 日 才		
住 所	住所は手紙の届くように、電話は市外局番も必ず書くこと 〒□□□-□□□□		
	市 郡		
所属地区 (○で囲む)	合格した場合の証書の配布先をお書き下さい 西三河地区剣道連盟	安城・岡崎・刈谷・高浜 知立・豊田・西尾・碧南・みよし 支部	
職 業 (○で囲む)	小中高 大警自教公会自団主そ 学学学 学学学 務社管 生生生 生生生 官官員員員業 生生生 生生生 員員員 員員員 員員員 婦他	道 場 名	
学 校 名 会 社 名		学 年	小・中・高・大 年
愛 知 県 会 員 証 番 号	記号(○で囲む) 番 号 他地区は()内に記入 () E・F -	全 剣 連 整 理 番 号	二段以上の申込は必ず記入すること
受 審 する 級・段	剣 道 級 居 合 道 級 杖 道 級	受 審 会 場	名古屋市 枇杷島スポーツセンター
現 在 の 級・段	証書の年月日を正確に記入し、県外受有者は証書の写しを添付すること 級 段 昭・平・令 年 月 日 取得		
現在の級・段を取得 した時に所属してい た都道府県名	愛 知 都・道 府・県 (県)	合格した会場	
メールアドレス		備 考	

注意事項

1. 該当項目を○で囲み □の中は、受審する級・段のいずれかを明記のこと。
2. 審査申込時及び審査会には会員証必携のこと。
3. 申込書は楷書で正確に記入すること。(高と高、恵と恵など正確に)
4. 他都道府県で前段級取得者は、申込時に証書の写しを添付のこと。(初回のみ)